

製品名: p47-phox (リン酸化 Ser370) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab05162**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	

抗原情報

遺伝子名	NCF1 NCF1; NOXO2; SH3PXD1A; Neutrophil cytosol factor 1; NCF-1; 47 kDa autosomal chronic
別名	granulomatous disease protein; 47 kDa neutrophil oxidase factor; NCF-47K; Neutrophil NADPH oxidase factor 1; Nox organizer 2; Nox-organizing protein 2; SH3
遺伝子 ID	653361.0
SwissProt ID	P14598
免疫原	抗血清は、Ser370 のリン酸化部位周辺のヒト p47 phox 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 341-390

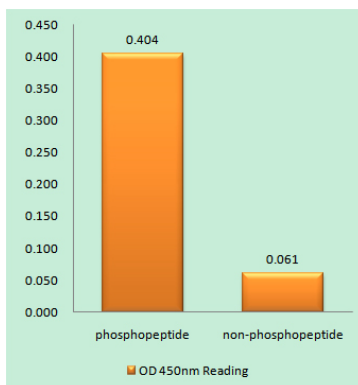
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、好中球 NADPH オキシダーゼの 47 kDa の細胞質サブユニットです。このオキシダーゼは多成分酵素であり、活性化されるとスーパーオキシドアニオンを生成します。この遺伝子の変異は慢性肉芽腫症と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患: NCF1 遺伝子の欠陥は、常染色体劣性シトクロム b 陽性 1 型 (CGD1) 慢性肉芽腫症の原因です[MIM:233700]。慢性肉芽腫症は、好中球と食細胞が摂取した微生物を殺傷できないことを特徴とする、遺伝的に不均一な疾患です。患者は生命を脅かす細菌/真菌感染症に苦しんでいます。機能:NCF2、NCF1、および膜結合型シトクロム b558 は、潜在性 NADPH オキシダーゼ (スーパーオキシドの生成に必要) の活性化に必要です。、オンライン情報:NCF1 欠損データベース、類似性:1 つの PX (phox 相同) ドメインを含みます。、類似性:2 つの SH3 ドメインを含みます。、サブユニット:NOXA1 と相互作用します。、

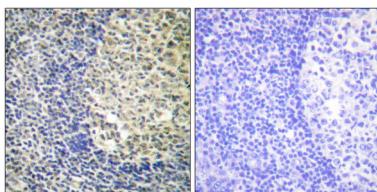
研究分野

ケモカイン;Fc ガンマ R を介した貪食;白血球の内皮透過性遊走;

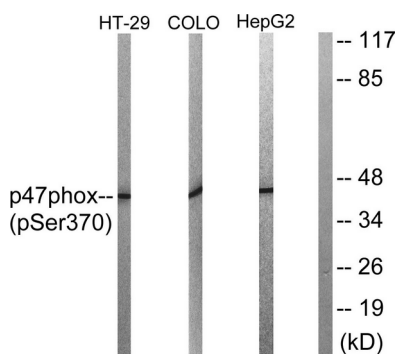
画像データ



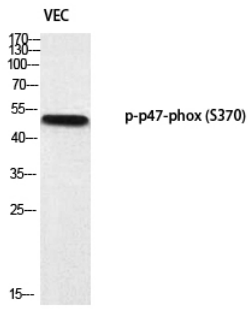
p47 phox (リン酸化 Ser370) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定法 (リン酸化 ELISA)



p47 phox (リン酸化 Ser370) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



p47 phox (リン酸化 Ser370) 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは p47 phox (リン酸化 Ser370) ペプチドでブロッキングされている。



p-p47-phox (S370) 抗体を用いた VEC のウエスタンブロット解析。